

Program  
プログラム

ブリテン：シンプル・シンフォニー 作品 4

Britten : Simple Symphony Op.4

ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲第 8 番 ハ短調 作品 110 (弦楽合奏版)

「ファシズムと戦争の犠牲者の思い出に」

Shostakovich : String Quartet No.8 in C minor Op.110

ブラームス：弦楽四重奏曲第 3 番 変ロ長調 作品 67 (弦楽合奏版)

Brahms : String Quartet No.3 in B flat major Op.67



一音寺  
室内合奏団  
演奏会 2022

2022  
11.5<sup>土</sup> 7:00PM開演  
(6:15PM開場)

京都府立府民ホール“アルティ”  
地下鉄烏丸線今出川駅下車、⑥番出口南へ徒歩5分

※未就学児の入場は、ご遠慮ください。 ※本公演では感染症対策を徹底しております。 ※常時マスクの着用、また手洗い、手指の消毒、咳エチケットの徹底をお願いいたします。 ※出演者へのプレゼントや楽屋口等での出待ちは、お控えください。 ※新型コロナウイルス感染が確認された場合は、個人情報を保健所に情報提供する場合がございますので、予めご了承ください。

音楽監督・コンサートマスター  
双紙 正哉



チケット取り扱い

アルティ TEL.075-441-1414  
エラート音楽事務所 TEL.075-751-0617

入場料(全席自由) ¥3,000

【主催】一音寺室内合奏団 【後援】宗教法人一音寺 【お問合せ】エラート音楽事務所 TEL.075-751-0617

# Itionzi Chamber Orchestra

## 一音寺室内合奏団

### ごあいさつ

団長 壁瀬宥雅

1996年10月に創設された一音寺室内合奏団は、毎年一回のペースで演奏会を開催し、今年が第25回目の演奏会となります。しかし25周年は実は昨年でした。一昨年2020年の演奏会を新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止せざるを得なかったためです。

ようやく演奏会が出来るようになり、今年は25回記念と本来は明るい気持ちで迎えるはずでしたが、信じられない侵略戦争により心に大きな錘が打ち込まれました。音楽に求められるものがさらに深く大きくなったように思います。

今回はプログラムの二曲目にロシアの作曲家ショスタコーヴィチの作品を採り上げます。ソ連時代に反ファシズムの声をあげる事の出来なかった一人の作曲家の命をかけた心の叫びであるこの作品を通し、21世紀のこの戦争で尊い命を落とされた戦争の犠牲者に祈りを捧げたいと思います。そして最初に演奏するブリテンの「シンプルシンフォニー」では若人の機知にとんだ未来への希望を、また、最後のブラームス「弦楽四重奏曲第3番」では人間愛を感じつつ演奏いたします。ごゆっくりとご鑑賞ください。

### 双紙 正哉 音楽監督・コンサートマスター

桐朋学園大学卒業。篠崎永育、徳永二男の両氏に師事。1984年北九州音楽コンクール小学生の部第1位入賞、併せて文部大臣賞受賞。1986年全日本学生音楽コンクール中学生の部西日本大会第1位入賞。大学在学中より広島交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団のゲストコンサートマスターを度々務める。1995年22歳の若さで東京交響楽団のアシスタント・コンサートマスターに就任。1997年にはアソシエイト・コンサートマスターとなる。1998年退団後はソロ、室内楽を中心に活躍。1998年4月NHKのFMリサイタルに出演。室内楽ではJTアートホール室内楽シリーズに度々出演する他、ストリング・クアルテット「Arco」、ストリング・アンサンブル・ヴェガのメンバーも務める。2004年北九州市民文化奨励賞受賞。2005年5月より東京都交響楽団首席奏者に就任し現在に至る。

### メンバーリスト ※：首席奏者 ♪：客演

音楽監督・コンサートマスター 双紙 正哉

ゲストヴィオリスト 篠崎 友美(東京都交響楽団首席奏者)

ヴァイオリンI 井口 貴文、内田 都加、圓城めぐ美、妹尾 俊吾、中村 亜季※、村上 佐知子

ヴァイオリンII 壁瀬 智泉、高木 玲、田崎 祐成、南部 史、前川 信幸※、宮原 正治、村山 直

ヴィオラ 佐々木 弘明※、佐々木 めぐみ、里上 三保子、田中 春美

チェロ 壁瀬 宥雅※、里上 直衛、森田 健二

コントラバス 江刺 豊※♪